

### 第33回(通算2694回)例会記録 2016年(平成28年)3月16日(水)

- 司会進行/羽地 宏幸
- ロータリーソング/手に手つないで・四つのテスト
- 入会式/ 小底 厚子氏
- 会員卓話/ 黒島 剛氏
- メイクアップ/前木繁孝・大瀨達也・佐久本 達  
上原秀政・上勢頭 保・米盛博和・宮良幸男  
前原博一・奥平まゆみ(計9名)

#### 出席報告

会員総数 41名 出席義務会員 40名  
出席数 31名 欠席数 9名  
出席率 77.50%(3月 通算出席率 71.13%)

#### 本日のニコニコ

BOX ¥3,000(累計¥47,000)  
コイン ¥4,347(累計¥93,861) **合計¥140,861**

- 😊 小底厚子会員の入会おめでとうございます。  
(仁開 一夫)
- 😊 小底厚子さんの入会を祝して。大変嬉しいです。  
(宮良 榮子)
- 😊 55周年事業頑張りましたよ。  
(大浜 勇人)

#### 会長挨拶：新 賢次



皆さんこんにちは。いよいよあと4日、55周年迫ってまいりました。準備はほぼ整っておりますが、何が出て来るか分かりませんので、土壇場まで気を引き締めながら取り組んで参りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

先ほどもお話がありました通り、記念講演会を計画しております。谷口正和先生の講演会ですが、先日の新聞、誘いにも掲載しましたが、先生は市の観光アドバイザーにもなっておりますので、ぜひ石垣のこれからの観光をもっと皆で盛り上げ

ていこうという事を考える機会にして、ロータリーも社会奉仕の一環として事業をしたいと考えております。島外からたくさんの方がお見えになります。受け入れをしっかりとしないといけないので、それについては仁開実行委員長で万全を期しておりますが、皆様のご協力が必要ですので、当日よろしくお願い致します。クラブ奉仕を形にするという事で周年事業も成功すると思っておりますし、その事業自体はいろんな奉仕を統括したような形になると思います。クラブ奉仕を社会奉仕まで繋げていく、あるいは国外からもロータリアンが来ますので、国際奉仕にも繋がる、本当に包括的なロータリーの事業になると思います。パワーがありますが、皆さんの力を合わせれば成功できると思っておりますので、よろしくお願い致します。

さて、今日のご案内の通り、入会式と会員卓話でございます。入会式は小底厚子さんが入会という事で、大変喜ばしい事です。クラブの目標がございまして、4名入会を目標としておりましたので、達成できて二重に喜ばしいことと思っております。大変ありがとうございます。それから本日の卓話でございますが、黒島剛さん、この間入会したばかりですが、卓話をお願いしたら快く引き受けてくれました。内容は芸能音楽会館という内容の記事が新聞に載っております、それに関係しているという事で、お願い致しました。今年度の文化と言うキーワードにも繋がりが深いと思っておりますので、興味深く聞かせて頂きたいと思っております。



小底 厚子氏

勤務先：きものサロンゆい 代表  
生年月日：1951年7月25日

ただ今、皆様にご承認頂きまして、本日石垣 RC に入会させて頂くことになりました。小底厚子と申します。よろしくお願ひ致します。私は現在大川中の通り沿いで「きものサロンゆい」という呉服店を営んでおります。実家の母が昭和57年にアーケードの中で開業致しまして、昨年3月に母から引き継ぎ、7月に現在の場所に移転して参りました。心機一転頑張っております。今年に入りまして宮良榮子様より、石垣RCに入会しないかと、突然のお話がありまして、正直言ひまして、息子もあと1年学校が残っておりますし、お店も移ったばかりで何かと忙しく、どういったものかと、また私ごときが分不相応ではないかと、一度はお断りしましたが、これはご縁だと強く勧められ、主人に相談しましたら賛成してもらいましたし、また亡き実家の父がロータリアンであったという事で、小さい頃、父から聞かされていたのは、ロータリーのバッチを付けていると全国、世界に行ってもどこの誰かも分からなくても信用してもらえるんだよと、常日頃聞かされておりました。今もお仏壇の前にはロータリーのバッチがずっと飾られております。また義理の兄が岩手県盛岡でロータリークラブに所属しておりました、本当にこれも何かの縁かなと思ひ、入会させて頂くことを決めました。大変緊張しておりますが、少しでも皆様に近づける事が出来るように、また自分の仕事を生かして、精進し少しでも社会に貢献できますよう、頑張りたいと思ひますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

#### 会員卓話：黒島 剛氏

初めての方もいますので、自己紹介いたします。映像工場、黒島と申します。仕事内容はテレビ制作の撮影会社でして、もう1つは八重山におけるイベント等の舞台監督をしています。今日の話は舞台監督をしていて、この話が舞い込んできました。今、市役所が移転する話があります。その跡地をどう活用するか、我々市民全員で考えて、素晴らしい場所ができたらいいなと思ひます。

その中で八重山音楽協会の大浜勝彦さんを会長として、ホールを造ろうという話で、先月市長にお願いをしに行きました。その部分で私の名前も新聞に出ましたので、会長からぜひ話をしてくれという事で、私もロータリーに入って間もないで

すが、この場で非常に緊張していますが、お話を聞いて下さい。

八重山はもとより、音楽を広く活用できる本格的な設備を造りたい。そのホール名は八重山音楽芸館という仮名をとりあえず付けています。舞台はもとより音響、照明の設備も中途半端ではなく、しっかり造れたらと思ひます。また誰もが使いやすい、手ごろなホール、敷居の高い舞台だと市民も使いづらひなので、多目的が一番いいんじゃないかと思ひます。例えば八重山芸館の団体がたくさんあります。合唱団もあります。楽団もあります。いろんな団体が活用できる。ホールというのは和用に造れば洋のオペラとかする場合には音響が悪いという部分があつて、また逆にすると照明の位置が上手く出来なくて、芸能関係が難しいとか、技術的な話があつて、なかなか作りづらひ。そういった事を各専門分野が知恵を出し合つて、素敵なホールができないかなと考えています。

今、石垣市民会館と言う素晴らしいホールがあります。大ホールは1000名のキャパがあります。市民会館は自慢できることがたくさんあつて、沖縄本島の会館に行つても楽屋が小さかったり、舞台から離れていたりするのが多い中、市民会館は廊下も広く楽屋が沢山あつて、使いやすい。一番自慢できるのは舞台そでが広いんです。大道具を設置してそのまま舞台上に持って行ける。それが出来るというのは舞台転換が速く、良い演出が出来るという事で、非常に各専門分野からも良いホールと言われている。でも1000名のキャパで大きな舞台を使うには、八重山で活動している音楽とか芸能の皆さんには大きすぎて使いづらひというのがあります。また全国大会とか大きなイベントをするには1000名クラスの市民会館が必要なんです。小さい団体には大きすぎて使いづらひ。中ホールもありまして、会議や展示をするには非常に素晴らしいスペースです。そこで音楽、芸能をやろうとすると音響、照明設備が整っていないので、良い演出が出来ない。では中間ぐらいのものがいいかと、1000名に対して300名の中ホール、その間の300名から500名ぐらいのホールを造つたら、いろんな団体が使用できるんじゃないか。今がチャンスだと、役所が移転する場所に、どんな形になるか分かりませんが、そういった夢のある誰もが活用できるホールが造れたらいいなとい





世界へのプレゼントになろう

K. R. ラビ・ラビンドラン

会長:新 賢次 副会長:前木 繁孝  
直前会長:上原 秀政 幹事:宮良 薫  
副幹事:前原 博一 SAA・出席:羽地 宏幸  
情報・会報:名渡山 秋彦

創立記念日 1962年3月12日 (55周年)

2016年(平成28年)4月6日(水) 第35回 例会(通算2696回)

う事で、今話を進めています。昨日の新聞にも載っていましたが、大石行栄議員がこれを一般質問して、行政側も前向きな考えを答弁していたので、本格的に考えれば実現できる話ではないかなと、非常にうれしく思っています。

私たちの先人の中には宮良長包先生という素晴らしい方がいます。昔は長包記念館を造ろうという話がありました。なかなか前へ進まなかったんですが、このチャンスに八重山からいろんな芸能、音楽の素晴らしい方が日本全国、世界で活躍していますので、若い人たちが世界に羽ばたけるようなホールを造れたらなと思っています。私もテレビの仕事していますが、八重山の子供達、郷土芸能も素晴らしいですが、自分達でグループを作って、センスのいい子供たちがいっぱいいます。こういった子供たちのコンサートをやる場所があまりなくて、高校生ながらも、下手ながらも、照明を浴びてお客さんの前で歌ったらどういう気持ちになるかという体験もさせたいという想いもあります。ホールを使ったら金額が高いだらうという話もありますが、行政がどういった管理をするかというのは、考えていませんが、安く使えて500人くらいのキャパで、舞台装置は一流のものを作りたいという事で、今進めています。

皆さんもいろんな役所跡地の事を考えている方、いると思います。美崎町の活性化にも石垣市の町づくりにもふさわしいアイデアをたくさん出して、大きなスーパーの中にポツンでもいい、また高い建物を造ってポツンでもいいんです。高い建物を造れば防災関係の避難場所にも使えるのではないかという考えも持っています。沖縄本島にただこホールと言いまして、階段状の客席があって、舞台があって、舞台の下でもいろんな事が出来るような良い場所を見て来ましたので、そういったものを参考にして、勉強をしながら、皆さんの知恵もお借りしながら、良いものが出来たらいいなと思っています。

最後に私がテレビ朝日で新日本風景遺産という、観光する番組を作ったんです。テレビ朝日の2時間スペシャルで北海道から九州、沖縄と日本一早い春と言うタイトルで番組を作りました。今度3月28日に琉球朝日放送で沖縄の部分だけの放送をします。沖縄は桜も咲いて、田植えも始まりました。サトウキビもシーズン真っ盛りの中に、漁があったり、美味しい食べ物があったり、観光の

番組を作りましたので、時間があつたらぜひご覧頂きたいと思います。ありがとうございました。もう1つお知らせになりますが、月に2回郷土芸能の夕べというのがありまして、市民会館の中ホールで八重山の芸能の育成、踊りの育成、三味線の育成、それをまた観光客にも見せながらやっています。始めてから20年になります。木曜日はリハーサル、金曜が本番。隔週でやっています。県からも20年間の表彰も頂いて頑張っています。皆さんもよければ芸能の夕べを見に来て下さい。

## 例会風景



入会式を行いました。



<3月20日 55周年記念式典・祝賀会にて>  
皆様、1日お疲れ様でした！！

例会日 水曜日 12:30~13:30  
例会場 ホテル日航八重山(0980)83-3311  
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX (0980) 83-2917  
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>  
E-mail [ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp)